



軽種馬防疫協議会からのお知らせ

令和2年1月15日
軽種馬防疫協議会 事務局
(JRA 馬事部防疫課)

馬インフルエンザ簡易検査キットの使用上の注意点について

先般、人用インフルエンザ簡易検査キットを馬インフルエンザ検査に応用した際、添付文書に定められている反応温度（15～30℃）を逸脱する低温下で反応させたことによると考えられる偽陽性例が出現いたしました。本症の簡易検査を実施するにあたっては、キットの添付文書をよく読み、特に冬期には、反応温度にご注意いただきますようお願い申し上げます。

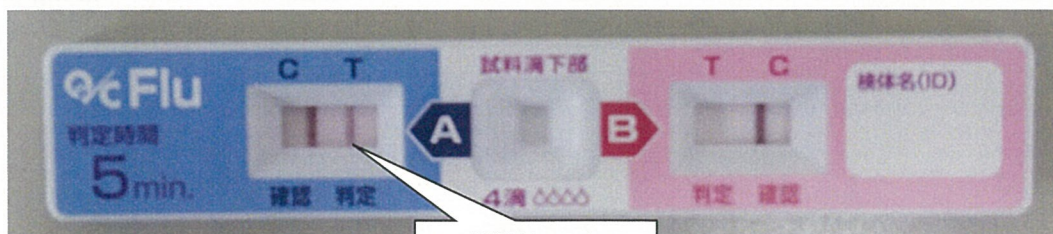
【参考】クイックチェイサーFlu A, B に対し、低温下でダミー検体（生理食塩水）を反応させて再現した偽陽性ライン

反応温度: -25°C



A 型陽性ライン

反応温度: 4°C



A 型陽性ライン

両反応温度ともに、A 型陽性のラインが出現しているが、 4°C では -25°C の場合よりやや薄く、温度依存性が認められる。